平成24年10月26日

各 位

上場会社名　（株）ロジコム
代表者　代表取締役社長 本荘　良一
（コード番号　8938）
問合せ先責任者　管理部総務セクションチーフマネージャー 中村　真一
（TEL　042-565-2111）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年５月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,338	115	50	50	21.32
今回修正予想(B)	3,158	106	62	62	26.39
増減額(B-A)	△179	△9	11	12	
増減率(%)	△5.4	△8.2	23.8	23.8	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	2,915	6	△51	63	32.72

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,800	283	152	121	51.44
今回修正予想(B)	7,138	241	148	149	62.95
増減額(B-A)	337	△41	△3	27	
増減率(%)	5.0	△14.8	△2.5	22.4	
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	6,415	124	△27	90	44.49

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

（注）前事業年度実績（平成24年3月期第2四半期）は、開示を省略しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,267	59	16	16	6.80
今回修正予想(B)	2,339	123	111	110	46.48
増減額(B-A)	72	64	95	93	
増減率(%)	3.2	109.1	595.5	583.9	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	―	―	―	―	―

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,638	185	101	100	42.34
今回修正予想(B)	4,660	220	168	162	68.81
増減額(B-A)	22	34	66	62	
増減率(%)	0.5	18.8	65.3	62.5	
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	4,829	270	158	△36	△18.03

※当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前回発表予想の1株当たり当期純利益は、株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定した場合の金額を、また、前事業年度実績の1株当たり当期純利益は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の金額をそれぞれ算出し記載しております。

修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

個別ではサブリース業において大型店舗の解約等が発生したものの、倉庫賃貸は堅調に推移し、賃貸物件に関する工事収入及び仲介収入、礼金収入並びに業務受託収入が予想を上回る実績を上げ、売上高及び営業利益が予想を上回る見込みとなりました。また、前述の影響の他、中途解約されたテナントからの解約違約金収入等により、経常利益及び当期純利益も予想を上回る見通しであります。

連結につきましては、平成24年6月27日に開示いたしました通り、連結子会社であった国分寺建設株式会社に関して、当社保有の全株式を売却したため、同社は連結子会社の対象外となりました。これにより、業績予想に織り込み済みであった同社の平成25年3月期第2四半期以降の業績予想数値を除外することとなりました。その結果、個別業績予想の修正の影響はあるものの、売上高及び営業利益は予想を下回る見込みとなりました。しかしながら、経常利益及び当期純利益は個別の業績が寄与し、予想を上回る見通しであります。

(2) 通期

個別では第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏まえて、通期の業績予想を修正いたします。

連結につきましては、国分寺建設株式会社が連結子会社の対象外になった影響に加え、平成24年7月20日に開示いたしました通り、当社連結子会社である株式会社LCパートナーズが営業者となっていた匿名組合契約の解除に伴い、箱根所在のコンドミニアムが全戸譲渡されたため、第3四半期に譲渡金額等が計上されることとなりました。その結果、売上高は前回予想より337百万円増加する予想となりました。なお、本件は売上高と同額の売上原価を計上いたします、さらに、本件に係る匿名組合の譲渡関係の経費等も織り込み、個別業績予想の修正の影響も踏まえた結果、営業利益及び経常利益は予想を下回り、当期純利益は予想を上回る見通しであります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上